

学部・学科	担当教員	タイトル	メッセージ・概要
日本文学科	富樫 純一	フィクションの言葉づかいを探る	マンガや小説など、フィクション作品の登場人物のセリフには、私たちが普段使っている日本語とは違う奇妙な言葉づかいがたくさん出てきます。それらはどのような特徴や仕組みを持つのでしょうか。また作品世界や読者の解釈にどのような影響を与えるのでしょうか。さまざまな例を見ながら考えていきましょう。
中国文学科	亀澤 孝幸	最古の漢字〈甲骨文〉を読もう！	いまからおよそ1 4 0 0年前、現代の私たちが使う漢字が生まれました。古代中国の殷（いん）王朝の遺跡から発掘された「甲骨文」がその最古の姿を留めています。この体験授業では、殷王朝と甲骨文について学び、甲骨文にはどんなことが書かれているか解説するとともに、その文字を模写してみしましょう。
英米文学科	小池 剛史	英語のスペリングの不思議！ どうして<cut>は「カット」でなく「カット」を読む？	英語のスペリングって発音とかけ離れてて、覚えづらい。<cut>と書いて「カット」と読んだり、<night>と書いて「ナイト」と読んだり……。しかし「なぜそうなの？」を理解すると、スペリングを覚えるのが楽しくなります。この授業では、英語のスペリングの不思議を英語の歴史や方言と絡めて解き明かしてみます！
教育学科	山口 刀也	遅刻の誕生ー学校のはじまりとその影響力について考える	いそがないと！学校に遅れちゃう！！この焦り、おそらく皆さんにも経験があるでしょう。しかし、疑問に思いませんか。どうして私たちはこれほどまでに時間に縛られているのか。この授業では、学校の歴史と役割を検討しながら、この問いに挑みます。
歴史文化学科	宮嶋 祐一	新旧地形図を比較し、人々の生活の変化について考えよう	歴史地理学という分野について、東松山キャンパスまたは板橋キャンパス周辺の旧地形図を見て、土地利用の変化を考察し、人々がどのように土地を利用または改変して、より良い生活を目指してきたのかを一緒に考えてみたいと思います。 ＊ノートパソコンまたはタブレットをお持ちの方は持参してください。
社会経済学科	石井 寿美世	昔ばなしの経済学	アニメ「まんが日本昔ばなし」を題材に、①モノゴトを経済学的な目線で「考える」体験、②江戸時代と今の身近な経済社会とのつながりを「考える」体験をしていただこうと思います。過去のこと興味ないわ…と思う方、それはコスパが悪いかもしれません。日本史の授業でしょ…と思う方、違います、これは経済学の授業です。
現代経済学科	湯川 志保	ライフイベントと経済学 ー出産・介護から考える社会ー	この授業では、出産や介護などのライフイベントにおいて人々がどのような選択を行うのか、また、その選択が社会や経済にどのような影響を与えるのかについて、データや国際比較を用いながら経済学の視点から考えていきます。
中国語学科	田村 新	発音の秘訣は笑いにあり！	最近は観光地だけでなくお店などでも中国語をよく耳にするようになりました。中国語を聞くと発音が日本語より難しそうに感じますよね。そんな中国語の発音の秘訣は笑いにあります！ちょっとした発音の秘訣をお教えます。
英語学科	C. シュバング	普通がない: ドイツ語・英語・日本語の比較	英語以外、ドイツ語（二番）とフランス語（三番）はインターネットでとても多く使われている言語ですので、外国語学部・英語学科の「ヨーロッパ2言語コース」所謂「英独系」又は「英仏系」はとても現代的なスタディです。今回の体験授業では英語、ドイツ語と日本語を比べ、学生の英語の知識を使用して、ドイツ語を紹介したい。ドイツ語を学ぼう！
日本語学科	高野 愛子	さまざまな日本語学習者・外国語として日本語を学ぶ視点	世界で日本語を学んでいる人、日本へ来ている留学生はどれくらいいると思いますか？どのような国の人が多いのでしょうか？この授業では、これまでの日本語学習者・留学生の変遷と現在の状況、外国語として日本語を学ぶ視点についてクイズ形式で学んでいただきます。世界の目から日本語を考えてみましょう。
法律学科	奥田 菜津	刑罰を科すのは何のため？ー応報刑論と目的刑論ー	悪いことをしたら処罰される。当たり前だと思っていませんか。でも、それってどうしてでしょう。何か目的があるのかしら。そもそも人はなぜ罪を犯すのでしょうか。罪を犯したことは、ひとえにその人個人の責任なのでしょうか――。「当たり前」と見過ごしてしまっていたことに、今改めて向き合ってみませんか。
政治学科	中根 一貴	かつてイタリア人はパスタを食べていなかった？ー国民食からヨーロッパの政治の歴史を考える	政治や国家のあり方は私たちの身近なことや日々の生活にも影響しています。そのことを近代イタリアにおけるパスタの位置づけの変化をたどりながら考えていきます。皆さんには、政治（や政治史）、ヨーロッパを学ぶ面白さを少しでも知ってほしいと思っています。
国際関係学部	勝木 言一郎	25歳の探検家・吉川小一郎が出会ったシルクロードの秘宝	今から110年前、25歳の若き探検家・吉川小一郎はシルクロードへと旅立つ。そこで彼が出会ったものは、歴史と神秘に包まれた秘宝の数々――。その魅力と謎をひもときながら、未知なる冒険とロマンの世界へ踏み出してみませんか。
経営学科	松崎 友世	心理学って何に役立つの？ ー身近な心理学から仕事の心理学へー	心理学は心を読む学問ではなく、人の行動や考え方を科学的に探究する学問です。身近な心理現象を体験しながら心理学の魅力に触れ、やる気やコミュニケーションなど仕事にも生かされる産業心理学について学びます。また、心理学が社会で果たす役割についても考えます。
スポーツ科学科	小出 高義	体育で付けるべき力とは？	体育ではどんな種目でも上手にこなす人はカッコいいですね。また、体力に優れている人もうらやましく思いますね。でも、体育とはどんな力を付ける教科なのでしょうか。体育が大好きで、どんな運動でも一所懸命活動してきた皆さんと、共に考えてみたいと思います。
スポーツ科学科	福島 育	スポーツでけがをしやすい身体は見ただけでわかる	「スポーツ障害」とは「スポーツ外傷」が一撃必殺のけが（骨折・捻挫・肉ばなれ・脱臼）であるのに対して、運動を行ってゆく中で次第に痛みが出現する状態である。よく見られる症状につき原因と対策を解説する。
健康科学科	橋本 みのり／植田 幹男	環境問題による自然環境の変化と私達の生活／光化学反応を利用した簡単な工作	（生物）私たちの身近なところで起きている自然界の異変、その原因の1つが環境問題です。その異変に対して、今私たちがなにができるのかを考えます。 （化学）光重合反応を応用して、化石の透明レプリカづくりを行います。
健康科学科	蕪木 智子	骨を「育てる」栄養学～カルシウムだけじゃない食のサイエンス～	骨を育てるにはカルシウムだけで十分だと思っていませんか？実は、ビタミンやホルモン、日光浴、運動なども重要なカギとなっています。この授業では、最新の栄養学をもとに、強い骨をつくる身体のメカニズムを通して、栄養学を楽しく学びます。
看護学科	臼井 淳美	新生児看護 ～赤ちゃんの驚くべき能力～	「赤ちゃん」と聞いて、みなさんはどんな姿を思い浮かべますか？「小さくて、かわいくて、お世話をしてもらわないと何もできない存在」と思う人が多いかもしれません。しかし、赤ちゃんは生きるための高い能力を秘めています。看護師は言葉のない全身のサインを読み解き、どう援助するのか、学んでみませんか。
社会学科	植野 一芳	「成熟化する現代社会とその政策的課題」	本授業では、「むずかしい内容を、わかりやすく」をモットーに進めていきます。まず、現代の日本社会を「●●社会」と捉え直し、それを支える社会システム（社会のしくみ）の概観やこれら両者の関係を学びます。さらに、両者の間に生じているソーシャルフリクションを確認し、その縮小方法の手がかりを探っていきます。